

子育て世代が住みたい と思うまちづくりへ!

こんなことが
決まりました

【こども未来課】・【ふるさと定住課】の新設（4月1日）

宅地の分譲販売で 定住促進へ

子ども一人につき
分譲価格を
100万円値引きします!



グリーンハイツ田中

これまで急務でありました少子化・若者定住化対策の充実が図られます。

4月1日から子育て支援に関する医療・福祉・教育等行政組織の一元化を図るため「こども未来課」が新設されます。併せて、若者の定住促進などを目的に「ふるさと定住課」も設置され少子化対策に取り組んでいきます。

「子育て世代が住みたいと思うまちづくり」を目指して、町内の若者定住促進と町外からの若者呼び込み、その若者世代が結婚、定住して子育てへとつながる支

援策を期待したいと思えます。

那須町では、子育て世代の移住を応援する行政分譲地「グリーンハイツ田中」を販売し、子育てを充実させる手厚い制度で支援しています。

子ども（中学生まで同居）一人につき販売価格をなんと100万円を値引きする「子育て支援特例」を実施し、子育て世代の移住を歓迎しています。まだ、分譲区画はありませんので、詳しくは、役場建設課までお問い合わせください。

☎ 0287・72・6907

国民健康保険加入者の出産育児一時金が引き上げ

出産費用の動向などを勘案して、現行の金額から引き上げされました。

出産育児一時金39万円から40万4千円に改正されました。



指定ごみ袋(10ℓ)が新たに追加されます

4月1日より利用者の利便性の向上を図るため、那須町指定の可燃及び不燃ごみ袋にそれぞれ10ℓが追加されます。

●価格(税込)

10枚1組で100円

※指定ごみ袋は町が指定した取扱店で購入できます。

**定住自立圏形成協定の締結
那須塩原市と協定締結**



今後、人口減少と急速な少子化・高齢化が見込まれています。定住自立圏は、地方圏で安心して暮らせる地域を各地に形成し、地方圏から都市への人口流出を食い止めるとともに、地方圏への人の流れをつくるため、総務省が全国的に推進している施策です。

今回は、那須地域定住自立圏形成協定で、中心市那須塩原市と連携する那須町（他に大田原市・那珂川町）が、相互に役割分担し、連携・協力して取り組んでいく内容の協定です。あらかじめ「定住自立圏形成協定」の議会の議決を得るものです。